

新球場建設に係る経緯及び新球場設計・技術提案競技の経過について

- 平成16年 8月31日 地元経済 4 団体が「新市民球場の建設促進」を要望
- 平成16年11月24日 「新球場建設促進会議」設置（平成17年3月30日までに6回開催）
- 平成17年 3月30日 新球場建設促進会議が新球場建設の方向性をとりまとめ
- 平成17年 8月 8日 地元経済 4 団体が、新球場建設場所としてヤード跡地を了承するとともに、現在地の活性化策を要望
- 平成17年 9月16日 新球場建設の基本方針を決定
- 平成17年11月16日 「新球場建設に関する懇談会」を設置

（新球場設計・技術提案競技の経過）

- 平成17年11月16日 広島市新球場設計・技術提案競技選考委員会設置
- 平成17年11月17日 第 1 回選考委員会開催
- 委員長（伊東豊雄氏）を選出し、応募要項や今後の選考の進め方等を審議した。
- 平成17年11月28日 応募登録の申し込み受付
～ 12月16日 （ 5 共同体が登録）
- 平成18年 2月23日 1 共同体から辞退届提出
- 平成18年 2月24日 4 共同体から作品提出
- 平成18年 3月 8日 第 2 回選考委員会開催
- 第 1 次選考として、応募作品 4 点について選考した結果、4 作品とも入選作品として決定し、第 2 次選考の対象とした。
- 平成18年 3月16日 応募登録している 4 共同体のうち、3 共同体の建設会社の代表者が広島市競争入札参加資格者指名停止措置要綱の規定に基づき指名停止になったことから、同年3月16日に 4 共同体のうち 3 共同体が失格となった。なお、残る 1 共同体は建設会社の代表者以外の構成員が指名停止となったが、これを補充したため、参加資格は確保された。その結果、選考対象作品が 1 作品となった。

- 平成18年 3月19日 第3回選考委員会開催
- 選考対象の1作品について、公開プレゼンテーションを行うとともに、最優秀案にふさわしいかどうかについて審査した。その結果、再度、応募者に対するヒアリングを行ったうえで、審査することとした。
- 平成18年 3月27日 作品について、カープ球団の意見書が広島市に提出された。
- 平成18年 3月29日 第4回選考委員会開催
- 応募者に対するヒアリングを実施した後審査を行い、その作品を条件を付して最優秀案として決定した。
- 平成18年 3月30日 伊東委員長から秋葉市長へ選考結果について口頭で報告があった。
- 平成18年 3月31日 H A Tグループに対して、選考結果を通知し、付された条件について回答するよう求めた。
- その際、応募作品に対するカープ球団の意見書(3月27日提出)も添付した。
- 平成18年 4月 5日 H A Tグループより、選考結果に付された条件に対する回答が市に提出された。
- 平成18年 4月 6日 H A Tグループが、選考結果に付された条件に対する回答をカープ球団に説明した。
- 平成18年 4月 7日 「選考結果に付された条件に対するH A Tグループからの回答についてのカープ球団見解」が広島市に提出された。
- 平成18年 4月11日 選考結果等について、広島県及び経済界等と意見交換
- 平成18年 4月17日 選考結果等について、市議会都市活性化対策特別委員会に説明
- 平成18年 4月25日 H A Tグループ案を当選案として採用しないことを市長が記者発表